

公立中学校の挑戦!

第2回自主公開授業研究

生成人に共創

思考力・表現力を深める授業デザイン

12月4日 本 13:05-16:40

受 付 12:15~12:30 全体説明 12:35~12:55 (体育館)

研究授業は5,6時間目展開(13:05~55、14:05~14:55)

講話・事後検討会(15:20~16:40)場所は体育館の予定

講師(株)SCHOOL AGENT 田中善将先生

授業改善を目的とした生成AIを活用した研究授業を予定キーワード:探究・問い・自己調整学習・教科横断

申し込みはこちらのフォーム

SCAN ME!

公開授業研

締切りは11月21日(金)まで

7月から12月へ一学びの深化と広がり

7月の研究会を経て、教師と生徒が共に学び合い、成長してきました。 私たちは、持続可能な教育のあり方を探究し続けています。

7月公開授業研究会の成果

☞ 協働性の高まり

生徒がAIを活用しながら自分の考えを仲間と共有し、**互いに深め合う姿が広がりました**。

@ 学びの深化

基礎知識を土台に、**新しい視点を得る学びが広がり**、考えを深める場面が見られました。

★ 教育の質向上

生成AIを取り入れた授業改善は、先進的な実践として評価されました。

■ 教育環境の充実

ICT環境や保護者の理解が進み、学びを支える基盤が整ってきました。



教員も共に学び続ける

職継続的な研修

SCHOOL AGENTの先生方を招き、新しい知見やAI活用の方法を **学ぶ機会を積み重ね**ています。

② 教科横断的な実践

教科の枠を越えた授業づくりに挑戦し、生成AIを媒介に**探究的で広がりのある学び**を形にしています。

❤ 教師も学び続ける姿勢

生徒と同じように**教師も学び続け、社会の変化に対応する力を共に育んでいます**。校内には「気軽に聞ける」雰囲気があり、先生方が**互いに支え合いながら成長**を続けています。



社会に広がる取り組み

Google for Education 事例校サミット登壇

9月20日、生徒が全国の事例校サミットに登壇しました。 Google Meetを活用したモンゴルとの交流授業について 発表し、言語や文化を超えて学び合う姿を紹介しました。 自分の考えを発信し、**国際社会で必要な力を育む意義**を 伝えました。**全国71校の事例校のうち、千葉県の公立** 中学校では本校が唯一の認定校です。



Google for Education

未来に向けた展望 — 教育の探究

教師の成り手不足や業務改善、そして社会の変化に対応するため、教育のあり方そのものを見直すことが求められています。私たちは、旧来の一斉授業から脱却し、子どもたちの思考力や表現力を豊かに育む授業のかたちづくりに挑戦しています。ICTや生成AIはその実現を支える手段です。ICTとAIを活用することで、生徒は自分の問いを持ち、探究的に学ぶことができます。また、個別最適な学びや協働的な学びが可能となり、計画・実行・振り返りを通して自ら学びに向かう力を一層育んでいくことができます。そして、どの学校でも活用できる仕組みを築くことが、下持続可能な公教育の実現につながると考えています。